


Splink, inc.

■医療×AI／ヘルステックベンチャー企業■動的なUIやインタラクティブな操作性を実現するフロントエンドエンジニア  Exclusive job

■フルリモート可■フレックス制度■パパ育休実績有■ウォーターフォール■

Job Information

Hiring Company

[Splink, Inc.](#)

Job ID

1433720

Division

プロダクト開発部

Industry

Internet, Web Services

Company Type

Small/Medium Company (300 employees or less)

Non-Japanese Ratio

Majority Japanese

Job Type

Permanent Full-time

Location

Tokyo - 23 Wards, Minato-ku

Salary

5 million yen ~ 8 million yen

Salary Bonuses

Bonuses paid on top of indicated salary.

Work Hours

勤務時間：フレックスタイム制（コアタイム：10:00～16：00） 所定労働時間8時間

Holidays

■休暇年間休日120日以上 ●土日・祝、年末年始休暇、夏季休暇、有給休暇（試用期間終了後2日付与）、産前産後・育児休暇

Refreshed

July 9th, 2024 05:00

General Requirements

Minimum Experience Level

Over 3 years

Career Level

Mid Career

Minimum English Level

None (Amount Used: English usage about 10%)

Minimum Japanese Level

Native

Minimum Education Level

High-School or Below

Visa Status

Permission to work in Japan required

Job Description

▼フロントエンジニアの募集背景

Splinkは『すべての人につながりを、その日まで』というビジョンを実現するために、創業以来、大学病院や研究機関との共同研究を開始し、その成果をもとに脳疾患の予防及び診断を目的としたヘルスケアプログラムや医療機器プログラム（SaMD）を開発してきました。現在は、これらをプロダクトとして社会に実装していくため、弊社の持つAI等の開発技術スピード・品質向上させるべく、体制強化を行っております。このような取組みを通じて、病気の発症前から発症後までのワンストップのペイシエントジャーニー（患者体験）を実現に向け、プラットフォーム開発や各製品のユーザビリティの向上に注力すべくメンバーを募集します。

▼フロントエンジニアの役割

弊社はブレインヘルスケア領域において、発症前から発症後まで全ての健康フェーズにおいてテクノロジー・ソリューションを届けています。健康段階のユーザー（生活者）の予防行動を促すデータプラットフォームから、認知症の発症前・発症後に適時適切な医療サービスを届けるための医療機器プログラム（SaMD）まで、多岐にわたるプロダクトを企画・開発・実装しています。テクノロジーを通じて世の中の課題の解決をする、多様なプロダクトを世に届けることができているのは、ビジョンを共有したメンバー一人ひとりの貢献があるからに他なりません。

フロントエンドエンジニアは、これら創業来積み上げてきたものを土台に、更に事業を加速する上で重要な役割を担うと考えます。

フロントエンドエンジニアの役割は、テクノロジー×医療という一般に医師も生活者も馴染みのないものを、それぞれの利用者に最適化された形で提供されることを目指します。医療分野における専門的な内容でも利用者（一般人）が理解しやすい体験を構築し、また脳画像解析をはじめとした複雑な内容を医師（特に、非専門医）に対して、よりシンプルに、よりわかりやすく、より簡便に利用できるユーザビリティの実現を目指します。PdMやデザイナーと共にユーザーヒアリングを継続しながら、アクセス解析や閲覧状況などのフィードバックを分析し、ユーザビリティの検証・強化を行います。特に、医療機器プログラム（SaMD領域）は、産業としても新しく、利用者である医師にとっても日本ではまだ馴染みのない診断支援ツールではありますが、従来の医療機器の静的な表示を超えた形で、ソフトウェアならではの動的なUIやインタラクティブな操作性を実現することによって、その利用促進やそれにより一人でも多くの病気の見落としを防ぐことに寄与する事に繋がります。

▼具体的な業務内容

現場の医師や放射線技師へのユーザヒアリングの実施などを行いながら、

- ・ソフトウェアならではの動的なUIやインタラクティブな操作性を医療用ソフトウェアで実現するための要件定義
- ・サービスの運用業務及び事業チーム（カスタマーサクセス・セール等）との連携を通じた顧客・市場からの情報を検討し製品へのフィードバック
- ・自社プロダクトのフロントエンドの設計・実装・自動テストとCI環境の整備

といった業務を通して医療従事者や高齢者に優しいユニバーサルデザインの実現を目指します。

[雇入れ直後]

フロントエンジニア関連業務

[変更の範囲]

変更なし

▼チーム体制／開発環境

Splinkが目指すプロダクトを作り上げることは、もちろんエンジニアやデザイナーなどの開発者のみでは不可能です。まず現場の医療従事者が今行っている医療をしっかりと理解し、そこに存在する課題を解決する技術を研究開発した後に、その技術をプロダクトとしてユーザーに届けられる形に開発する、我々はこの一連のプロセスが価値あるプロダクトを届けるために必要不可欠だと考えています。このプロセスのために開発者を含めた多くの人が同じ方向を目指して協力し合える環境をととても大切にしています。

営業、企画、設計、UIデザイン、開発、運用の全てのメンバーが連携して要件定義から、リリースまでを迅速に開発できる体制を構築しています。異なる職種のプロフェッショナルがお互いのスキルを尊重する風土があり、日々フラットに意見を交わしています。ユーザーからのフィードバックも直接的に得られる環境です。日々のコミュニケーションはテキストベースのものはSlackやNotionを、口頭ではGoogle MeetやZoomを中心に行っています。

<業務の進め方>

- ・日々の業務の進め方は、毎日のスタンドアップミーティングと、週次の振り返りを中心に、方針とタスクの同期・整理を行う、スクラムベースの形式をとっています。
- ・タスクのチケットはNotion上で管理し、タスクを進めるにあたってのコミュニケーションは、MTGやSlack上で随時行っています。
- ・SplinkのプロダクトはWeb/モバイルアプリケーションの形で提供するものが主であり、日々の開発はローカルの開発機もしくはGCP上の開発インスタンス上で行っています。開発が完了した後は、GCPのステージングや本番環境にデプロイします。これらのGCPの運用・設計はバックエンドエンジニアが中心となって行います。
- ・エンジニアの方には、プロダクト上必要な課題を解くための技術的な方針についてはできるだけ裁量をもってリードして頂きたいと考えており、もちろんチーム内でのディスカッションやレビューは積極的に行っていきませんが、実際に手を動かすエンジニアがアーキテクトチャ・ライブラリ・言語なども決定して頂くポリシーで進めています。

▼開発環境

医療機器プログラムは医療で使用されるため高い品質が求められます。このため静的型付け言語や関数型言語などの特徴を持つ保守性が高いScalaを利用しています。フロントエンドにおいても同様に保守性の高いReactとTypescriptを導入し品質を意識したプロダクトを開発しております。

また、機械学習をプロダクトに組み込むことで競合優位性を高めているため、ライブラリやフレームワークが充実していることから機械学習との相性が良いPythonでの実装も行なっております。

・ フロントエンド :
Typescript, React, Remix, Material UI

・ デザインシステム

Figma, Storybook, React Aria, Framer Motion

・ バックエンド :
Scala (http4s, scalatra) , Python

・ データ分析 :
Python, pytorch, numpy, scipy, pandas, matplotlib (個人が自由に選択できるためRやmatlabなど用いている人もいます)

・ インフラ・ミドルウェア :
GCP (Cloud Run, Kubernetes Engine, Compute Engine, App Engine, Firebase, Cloud SQL, Big Query, Cloud Storageなど) , Kubernetes, PostgreSQL

・ CI/CD :
Terraform, Github Actions, Bitrise

・ 開発ツール・開発環境
GitHub

※Mac Book Pro (13/14inch) もしくは Windows 11のラップトップを支給

・ 社内コミュニケーション

Slack, Notion, Google Workspace

▼Splinkのフロントエンドエンジニアにおける魅力

・ 社会的貢献性の高さ

成果が直接人を病気から救うことに繋がり、それが事業への貢献にも結びつくやりがいを感じられます。今後脳神経疾患を中心とした研究成果のナレッジを展開し、実生活上の多岐にわたる分野に革新をもたらすサービス開発も考えています。

・ 企業とサービスと共に成長

医療AIを推進するために先進的な技術のキャッチアップが必要なため定期的に勉強会を実施してメンバー間の成長の機会を提供しています。また、チームの立ち上げフェーズでもあり、企業の成長を通じて開発しやすい環境の追究やチームメイクのスキルも培うことができます。

・ 刺激の多い環境

博士号を有すメンバーが多数在籍し、人工知能開発で約20年のキャリアを持つ者やソフトウェアエンジニアリング、セキュリティの専門家など各領域に秀でたメンバーが集まっています。役員やビジネスサイドとエンジニアの距離が近く、製品開発にも積極的に意見を言えます。

・ フルスタックエンジニアやプロダクトマネージャーへ幅広いキャリアアップの可能性

エンジニアリングマネージャーを配置して、定期的な1on1を実施しています。これによりフロントエンドエンジニアポジションから経験や、適性に応じてキャリアチェンジ、キャリアアップできる環境を設けています。

Required Skills

▼必須スキル・経験

- Web系の開発・テスト等の1年以上の実務経験
- ReactまたはVue.jsまたはAngularを用いたアプリケーション開発の実務経験

▼歓迎スキル・経験

- TypeScriptを用いたアプリケーション開発の実務経験

- ・ チームでの開発をエンジニアとしてリードをした経験
- ・ バックエンドシステムを含めたアプリケーション全体の設計・開発・テスト経験
- ・ デザインシステムの構築経験
- ・ OSS・イベント登壇・勉強会・ブログなど外部への発表経験
- ・ ゼロからのCSS、またはTailwind CSSの構築経験

Company Description

Linking us together, through to that very last day.

「すべての人につながりを、その日まで」

ABOUT

人生100年の超高齢化を迎える社会。身体が健康でも、脳が健康でなければ、自分らしい人生を生きることは難しいのではないか。最期の瞬間まで、生活能力や尊厳を維持して豊かで健康に生きるための、今後の高齢化社会の前提となるのはブレインヘルスケアだと考えています。

Splinkはブレインヘルスケアを世界の当たり前にし、100歳になっても自分らしく、人と人との繋がりの中で生きられる新しいライフスタイルの創造を目指しています。

PRODUCT

Splinkの製品

認知症という大きな課題に対し、健常段階の予防から発症後の病気と共生できる社会に寄与する、一貫したソリューションを提供していきます。

Brain Life Imaging - 脳ドック用プログラム

記憶や学習の中枢を司る海馬を脳MRI画像からAIで測定する脳ドック用プログラム。加齢と共に変化する脳の形態の現在の状態と経年変化を可視化し、受診者目線のレポートを提供

CQ test - 認知機能測定ツール

健常段階からの脳の状態を早期から把握し、気づきを促す認知機能測定ツール。CQスコア*で、簡単・簡便・短時間に複数認知ドメインを定量化。

BRAINEER - 医療機器プログラム

脳MRIデータより脳の容積減少を定量・数値化し、工学技術を用いて専門医の暗黙知を形式知に置き換えることをコンセプトとした解析プラットフォーム。